

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 土屋 敏幸 副会長 波多野 篤志 幹事 伊佐地 司 クラブ会報委員長 後藤 政之

2021~2022 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
「みんなで考えよう 未来へ繋ぐために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2062回例会 2022年4月21日(木)
「C. A 地区研修・協議会報告」 / 担当 次期会長・次期幹事

前例会の記録 第2061回 2022年4月7日(木)
「C. A 会長エレクト研修セミナー報告」
担当 次期会長・次期幹事

*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

*会長あいさつ 土屋敏幸会長

皆さん、こんばんは。本日のプログラムは「C. A 会長エレクト研修セミナー報告」です。昨年、私はリモート研修でしたが、藤村伸隆さんの場合は通常の研修だったそうです。ご苦労様でした。今日の発表楽しみにしています。



さて、4月3日の岐阜新聞に三つの難病と闘うご当地タレントとして塚本明里さんが紹介されていました。発症は高2の時。常に激痛が全身を襲う線維筋痛症という病名が分かるまで約1年半かかった。この時、発熱時のようなだるさが続く筋痛性脳脊髄炎の併発も判明した。その後、高校の専用学習室で自習を行う形で勉強を重ね、高校を卒業し、志望大学にも合格したが、講義を受けられる健康状態になかった為、やむを得ず休学、一度も通学することな

く退学した。発症から7年、検査を重ね、体を起こし続けていると失神する脳脊髄液減少症という3つ目の病名が分かった。現在32才だそうだが、凄まじい人生を歩んでいる。

外に出るきっかけは、寝たまま移動できるリクライニング式の車いすで、柳ヶ瀬商店街を訪れた時、町おこしの団体の代表に出会い「手伝わないか」と誘われたことだ。「私も役に立てる」と思った彼女はそれからどんどん挑戦した。2018年はミス・ユニバース・ジャパン岐阜大会に参加。水着でスピーチしてファイナリストに選ばれた。地元可児市のふるさと広報大使や東京五輪の聖火ランナーも務めた。「できないことを数えると苦しいから何が出来るかを毎日考えている。」そうだ。ただ、自分が無理することで逆に同じ患者の苦労が伝わらないかもしれないという葛藤もあり、「症状は多様で寝たきりの人もいる」と必ず強調するそうだ。週2回麻酔薬を背中などに約40ヶ所注射する。症状が和らぐ間、笑顔を見せられる。「里を明るくすると書いて明里。名前通りの存在になりたい。」もう十分になっていると思うし、あまり無理をしてほしくない。痛い

時は無理をせず、他人に助けてもらおう。これからも凄絶な人生になるかと思うが、いつも通りの笑顔が絶えないことを祈り続けよう。

* C. A会長エレクト研修セミナー報告

藤村 伸隆会長エレクト

皆さん、こんばんは。今日は3月26日(土)行われました会長エレクト研修セミナーについてご報告いたします。都ホテル岐阜長良川で開催されました。10:00受付開始で10:30高橋伸治ガバナーエレクトの点鐘で始まりました。17:25迄 昼食 45分休憩 2回、各10分という事でかなり内容の濃い研修でした。17:35~19:05迄 懇親会で終了しました。私は、お酒は頂かないで少し早くに懇親会を退席させて頂きました。それではお手元に記憶に残った部分の資料を用意しました。



RI会長エレクトは、カナダのウインザー・ローズランド RC のジェニファー・ジョーンズさんで、意外にも117年目にして初の女性RI会長だそうです。会長テーマ

2022-23年度「イマジン ロータリー」

“想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化を持たせると知っています。”

ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトは、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築くよう会員に呼びかけています。以上の様な内容でビデオメッセージがあり会場にはジョンレノンのイマジンが歌詞つきで流れました。イマジンのテーマはもちろんロシアによるウクライナ侵攻前に考えられたのですが、それがちょうど今にあてはまり平和について考えさせられます。大変、連日のニュース等で心が痛みます。そんな事でイマジンの日本語での歌詞も皆さんご存知だと思いますが添付いたしました。

そして最後に、私たちも、想像するだけでは十分ではないと言う事を心の底ではわかっています。ジョンレノンのイマジンも、想像することの大切さを訴

えると同時に、実際に行動に移すことを呼び掛けています。私達はヒマジンロータリアンではなくアクティグロータリアンでなくてはならない。と結んでいます。

続きまして、2022-23年度 国際ロータリー第2630地区 高橋伸治ガバナーの地区スローガンが「ロータリーの心と原点」を大切に、描こう明るい未来を」です。ロータリーの心とは、「寛容の心を基盤とした友愛と信頼」、2つのモットーである。「超我の奉仕」・「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」であり原点とは、「人づくり・真のロータリアンを育てる事」と考える。やはり非常に大切なのは、会員増強が最重要事項であるとも言われました。高橋伸治ガバナーエレクトのお話の中でぐさりと私に刺さったのは、剣田パストガバナーが言われた事です。例会での会長挨拶を死ぬ気でやりなさいと、例会の出席率は会員皆様の支持率と考えなさい。恐ろしいお話でした。今からでもどなたかに代わって頂けないかと。

とにかく力を抜いて自分も楽しむ事を考えて皆さんと楽しいロータリー活動を進めていきたいと思えます。よろしくお願ひ致します。会員増強についてはここ数年、当クラブとしましても、色々取り組んでいますし、又土屋会長、川村委員長のもと、全会員参加で取り組んで頂いております。本当に難しい取り組みです。

1、会長が会員増強の先頭に立つ

トップが行動しないと前進しない、クラブ、そしてロータリー存続の為国際ロータリー「最重要事項」会員増強の先頭に立って下さい。特に女性会員「各クラブ1人」、若年会員(40歳未満)の増強に注力して下さい。

2、親睦を深め、退会防止を第一に

コロナ禍、休会もありますが、会員同士の融和、対話の時間を増やし「辞めたくない」「もっと活動したい」と思うクラブ運営をお願いします。

3、オープン例会を必ず1回は行う

友人、知人を例会に招待して、一緒に食事をして魅力ある卓話を行う。

次に社員、家族、マスコミ関係、地域団体のリー

ダーなどすべてが会員増強地域の公共イメージアップにつながるでしょう。

以上、クラブ会長へのお願いということでご指導頂きました。

お隣の席が、郡上長良川RCの会長エレクトさんでした。入会から3年間は会費を通常の半額にしている。かなりの成果をあげられて女性会員も5名いるとの事でした。どのクラブも苦勞してみえる問題ですが他クラブの取組みも参考にして取り組んでいきたいと思ひます。

ポリオ・プラス寄付額についての目標設定について、今少し関中央RCも達してないのでお願いしたい。堀部次期ロータリー財団部門委員長より関RC、美濃RC、関中央RCで関市、美濃市のイベント時に一般の皆さんから寄付金等集めて欲しい旨要望がありました。たしか波多野篤志さんがそのような取組みをやって頂いたように思ひますが機会があれば取組みでいきたいと思ひます。

昨年の10月17日ロータリー財団オンライン研修セミナーに参加しましたが、その時もロータリーカードを利用して下さいとのお願いがあり、今回もそのお話がありました。ロータリーカードの導入についてですが、クラブ用と個人カードもあります。カードを利用する事により寄付ができるようです。そんなにクラブにしても個人としても負担のかからないように感じます。一度、利用する事も考えてもいいのではと思ひます。

あまりにもたくさんのお話を研修にてお聞きして、聞いたすぐからどこかへ飛んでいってしまいます。後から資料を見ながらやっと以上の報告をさせて頂きました。研修、居眠りもしないで、一生懸命聞いておりました。それに免じて内容の乏しい事はお許し下さい。ありがとうございました。

*出席委員会

会員数30名、本日の出席22名です。

*ニコボックス委員会

・会長・副会長、幹事

本日のプログラム「会長エレクト研修セミナー報告」藤村会長エレクト、よろしくお願ひします。

・西田健一君

先日、家内の誕生日にはおいしいお菓子を頂きありがとうございました。二人で仲良く頂きました。

22名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

- ・4月のロータリーレートは、1ドル122円です。
- ・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第2063回 2022年4月28日(木)

国際ロータリー第2630地区

インターアクト委員会 委員長 布目美智男様

テーマ「インターアクトについて」

担当 会場監督